

車種別適合一覧表

車種名	排気量	車両形式	エンジン型式	年 式	純正コイル品番
GT-R	3800cc	CBA-R35	VR38DETT	H19.11～	22448-JF00B
	3800cc	DBA-R35	VR38DETT	H19.11～	22448-JF006

※適合はターボ車のみです。NA車は取付け不可です。

使用上の注意

1. 取り付け完了後、取り付けミスや配線の戻し忘れ等がないか確認し、必ず作動確認を行って下さい。特にアース不良等が無いよう確認を行って下さい。
2. 取り付け後、点火エネルギーの増大によって過早点火状態になり、ノッキングが発生する場合があります。必要に応じて点火時期調整を行って下さい。ノッキングが長時間続くとスパークプラグが溶損し、最悪の場合、エンジンブローにつながります。
3. 点火エネルギーが増大し、燃焼室温度の上昇が考えられますので純正スパークプラグの熱価より冷え型に交換することをお薦めします。特にチューニングエンジンや高回転域を多用する場合は必ず交換して下さい。
4. 取付の不備や間違った使用などによって本製品及び車両等が破損した場合、当社は一切責任を負いませんので予めご了承下さい。（詳しくは保証書の注意事項をお読み下さい）



スプリットファイア スーパーダイレクトイグニッションシステム 取扱説明書 NISSAN GTR

SP-DIS-103S

この度はスプリットファイア スーパーダイレクトイグニッションシステムをお買い求め頂き、誠にありがとうございます。この製品はエンジンへ常に安定した電圧を供給し、特に高回転時の電圧低下によるパワーダウンを防ぎ、エンジンのパフォーマンスをフルに引き出す事を目的としたものです。本製品を100%機能させる為にもこの取扱説明書を良くお読みの上、正しい取り付けを行って下さい。間違った取り付けは製品本来の性能が発揮出来ないばかりか、何らかの不具合を発生させる原因となります。

製品の特長

最新の点火システムであるダイレクトイグニッションシステムを更に進化させ、2次電圧の出力低下を防ぎ、特に中高回転時でのエネルギーロスを防ぎます。

1. エンジン出力・エンジントルクの向上

2. 不完全燃焼の低減

3. 燃焼効率アップによる燃費の向上

4. 日産VR38DETT専用設計でボルトオン装着可能 ※1

※1 詳しくは裏面、車種別適合表をご覧ください。

保 証 書

本書および購入証明書（販売店のレシート）をもって保証の適用とさせていただきますので大切に保管いただきますようお願い致します。又、製品本体以外の保証はいかなる理由でも、致しかねます。

本製品システムは安定した生産と品質管理のもとに出荷されておりますが、万が一製品に故障が発生した場合は、当社の保証規定に基づき修理させていただきます。本書は製品本体を保証するものであり、いかなる理由であってもそれ以外の費用は保証の対象外になります。 ※ご購入後、保証期間は1年間です。

■保証期間内に不具合が生じた場合にはお買い上げ店に製品一式と一緒に本書をご提示下さい。
■本書は再発行しません。 ■保証の規定については下記をご覧ください。

無料保証規定

1. 取扱説明書に従った取付方法、及び使用状況で保証期間内に故障した場合
には無料で修理いたします。
 2. 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 - イ) 誤った取付方法、使用方法や不当な修理、改造による故障及び損傷
 - ロ) 取付作業中の落下や車両事故による故障及び損傷
 - ハ) 火災、水害、地震、落雷その他の天災地変公害などによる故障及び損傷
 - 二) 本書のご提示がない場合
 - ホ) 本書にお買い上げ年月日、販売店名など必要事項の記入が無い場合、あるいは字句が書き換えられた場合
 - ヘ) 適合車種以外に取り付けた場合
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

商品名	お名前
製造番号	ご住所
お買い上げ日	電話番号
販売店の住所/電話番号	
レシート貼り付け	

Almighty CORPORATION

Almighty オールマイティ株式会社
〒130-0021 東京都墨田区緑3-11-11 1F
TEL 03-6659-6595
www.al-mighy.co.jp

取付方法その他ご不明な点などございましたら上記までお問い合わせ下さい。

作業に入る前に必ずお読み下さい。

注意事項

⚠ 作業は必ずエンジンを停止した状態で行うこと

エンジンがかかっている状態ではイグニッションコイルに高電圧の電流が流れていますので非常に危険です。必ずエンジンをきった状態で作業を行って下さい。

⚠ 作業は必ずエンジンが冷えてから行うこと

走行直後のエンジンは高温になっているため、作業を行うと火傷を負う危険がありますのでエンジンが完全に冷えてから作業を行って下さい。

⚠ 取り付けは作業に適した場所で行うこと

安全に確実に車を停車しておける場所を確保して下さい。また、万が一作業中に車が動かないように必ずサイドブレーキをかけて下さい。

⚠ 適合車種以外に取り付けないこと

本製品は車種別専用設計となっておりますので表記されている車種以外には取り付けないで下さい。

⚠ イグニッションコイルを外すときはコイル本体をもって外すこと

イグニッションコイルに接続された状態でハーネスを引っ張っぱらないで下さい。本体を持たずにハーネスを引っ張ってコイルを外そうとするとハーネスが破損する恐れがあります。

⚠ イグニッションコイルハーネスのアースを確実にすること

アースが確実に行われていないと規定電力が得られず点火不良を起こす可能性があります。

⚠ スパークプラグを冷え型に交換すること

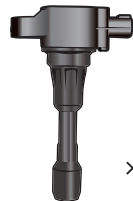
特にチューニングエンジンや高回転域を多用する場合は必ず交換して下さい。

構成部品図

注) 作業を始める前にこの図を参照に部品構成を確認して下さい。

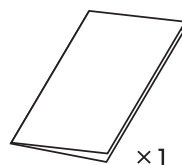
構成部品

イグニッションコイル



×6

取扱説明書



×1



取付作業に適した服装で作業を行うこと

取り付け

●純正コイルの取り外し

1. エンジンをオフにし、エンジンキーを抜いて下さい。
エンジンが十分冷めてから作業を開始して下さい

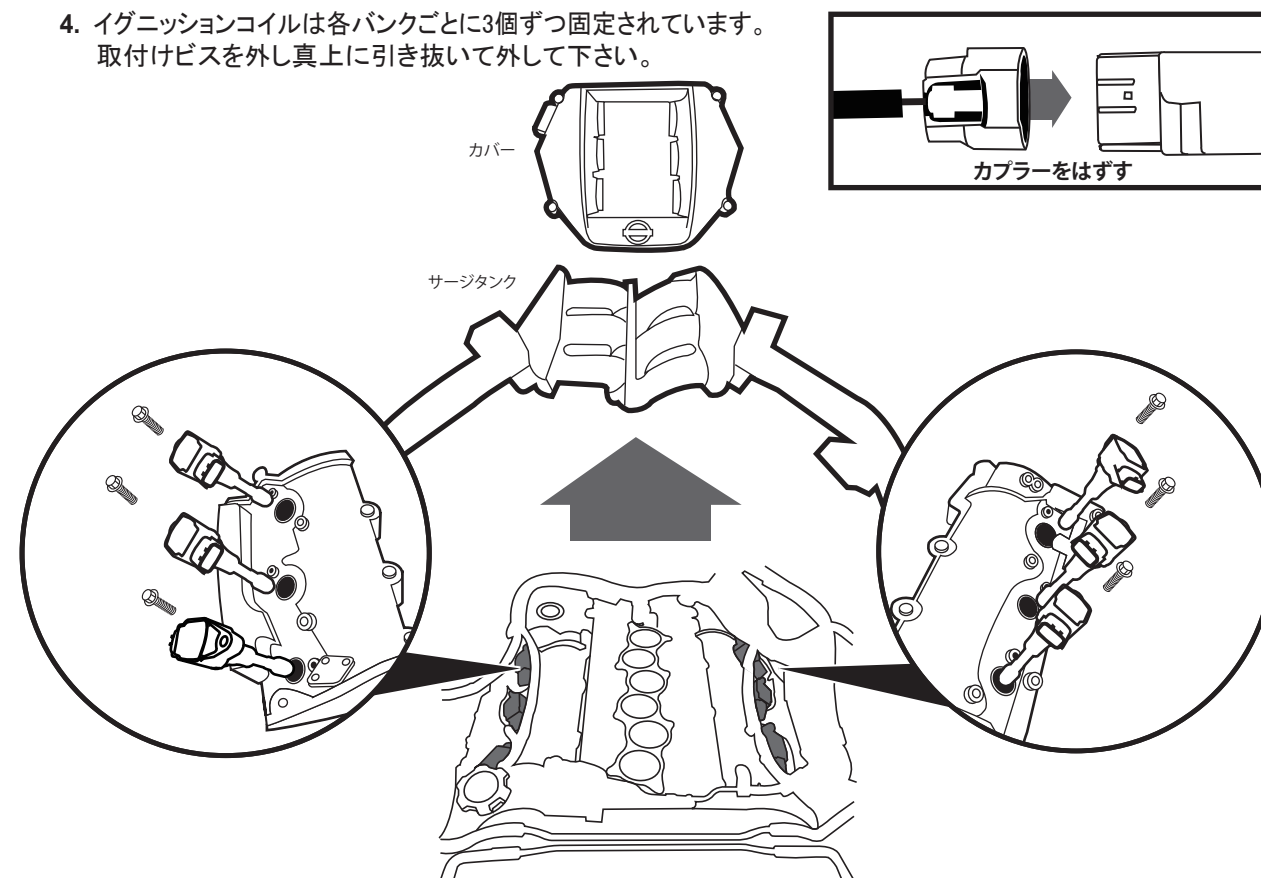
注

イグニッションコイルを外すときはコイル本体を持って外して下さい。カプラーを外さず、ハーネスを引っ張って外しますと断線する恐れがあります。

2. コイルを外す時に、干渉する全ての部品を車両整備書に従って取り外して下さい。

3. イグニッションコイルのカプラーを外して下さい。

4. イグニッションコイルは各バンクごとに3個ずつ固定されています。
取付けビスを外し真上に引き抜いて外して下さい。



●スーパーダイレクトイグニッションシステムの取り付け

5. 外した純正ダイレクトイグニッションコイルの代わりにスーパーダイレクトイグニッションシステムのイグニッションコイルを1～4の逆の手順で取り付けます。